

## 第15回「県内企業景気動向調査」結果 (平成20年5月調査)

### 【要 旨】

- 業況は、自社の業況D I 値（前年同期比）が▲17.5 となっており、前回より 2.4 ポイント改善したものの、基調としてはやや低い水準で横ばいとなっている。
- 業種別では、製造業と卸・小売業でD I 値が改善したものの、コスト高の影響から総じて増収減益基調となっており、回復の勢いは弱い。建設業は需要不足、サービス業は観光需要や法人需要の一部にかげりが見えるなど、総じて低調であった
- 地域別では、村山南部と村山北部で弱含みの傾向がより顕著になってきており、全体の回復感を押し下げている
- 景気の先行き見通しは、自社の業況D I 値が 14.4 ポイント低下して▲31.9 となるなど、先行き不安感が拡大している。
- なお、調査の概要は次の通り。  
アンケート：平成20年5月7日（水）～16日（金）、498社（回答率55.7%）  
ヒアリング：平成20年5月27日（火）～6月17日（火）、22社

平成20年6月

株式会社荘銀総合研究所

## 目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
①	建設業	2
②	製造業	4
③	卸・小売業	6
④	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
①	村山南部	11
②	村山北部	12
③	最上	13
④	置賜	14
⑤	庄内田川	15
⑥	庄内飽海	16
3.	景気の天気図	17
4.	特別調査：夏季ボーナス支給動向について	18
	<参考資料Ⅰ：アンケート調査単純集計結果>	20
	図表Ⅰ－1 結果の概要	20
	図表Ⅰ－2 自社の業況	21
	図表Ⅰ－3 業界の業況	22
	図表Ⅰ－4 売上高、完成工事高（建設業）	23
	図表Ⅰ－5 営業利益	24
	図表Ⅰ－6 人員や人手	25
	図表Ⅰ－7 資金繰り	26
	図表Ⅰ－8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	27
	図表Ⅰ－9 手持工事高（建設業）	27
	図表Ⅰ－10 原材料仕入価格（製造業）	28
	図表Ⅰ－11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	28
	<参考資料Ⅱ：基調判断用語の凡例>	29
	<参考資料Ⅲ：調査の概要>	30

## 1. 本県の景気動向

### (1) 概況

**現状判断：やや低い水準で横ばいとなっている。**

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲17.5 となっており、前回より 2.4 ポイント改善したものの、基調としてはやや低い水準で横ばいとなっている。

売上高DI値は昨年の11月調査時点を底として下げ止まった感もみられるが、内需関連業種を中心としてなお弱さがみられることから、全体的に浮揚力は乏しい。今期の売上高DI値は前回より 6.3 ポイント改善したものの、マイナス基調を抜け出すことができず▲6.0であった。

業種別では、製造業と卸・小売業でDI値が改善したものの、コスト高の影響から総じて増収減益基調となっており、回復の勢いは弱い。建設業は需要不足、サービス業は観光需要や法人需要の一部にかげりが見えるなど、総じて低調であった。

また、地域別では、村山南部と村山北部で弱含みの傾向がより顕著になってきており、全体の回復感を押し下げている。

**先行き見通し：先行き不安感が拡大。**

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 14.4 ポイント低下して▲31.9 となるなど、先行き不安感が拡大している。

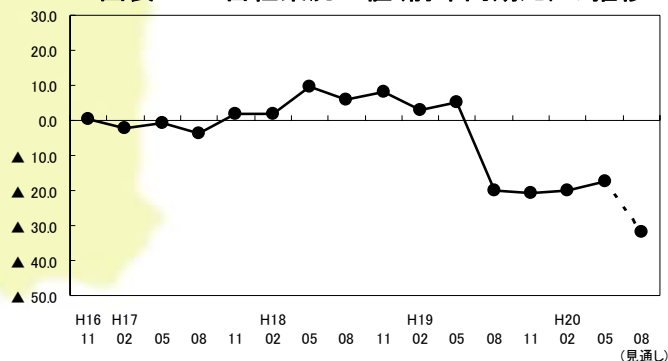
業種別では、建設需要の落ち込みが懸念される建設業で最も暗い見通しとなったほか、観光需要や法人需要にややかげりが見え始めたサービス業でも先行き不安感が拡大している。また、今期復調の兆しがみられた製造業と卸小売業でも総じて浮揚力に乏しく、大幅な復調を期待できる状況にはない。

地域別では、全体的に弱含みの展開となる模様だが、山形市を中心とする村山南部では過去最大の悪化予想となっており、注意深く見守る必要がある。

図表1-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況				
	(前期比)	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H 19.05	5.2 (1.0)	▲1.2	▲5.9	0.0	▲6.6
H 19.08	▲20.1 (▲14.5)	▲13.5	▲19.6	▲4.8	▲13.1
H 19.11	▲20.9 (▲11.7)	▲14.7	▲21.8	6.9	▲18.6
H.20.02	▲19.9 (▲14.0)	▲12.3	▲27.9	▲1.5	▲23.3
H.20.05	▲17.5 (▲23.5)	▲6.0	▲21.5	▲6.7	▲22.9
H 20.08(見通し)	▲31.9 (—)	▲19.7	▲31.3	▲4.2	▲33.0

図表1-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



(2) 業種別の業況

① 建設業

**現状判断：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲35.5となっており、前回より0.5ポイント低下するなど、引き続き低調に推移している。

県や市町村発注の公共工事を中心に依然として発注量が手控えられていることから建設業者の供給過剰感は解消されていない。工事種別では土木工事、地域別では町村部での発注が相対的に手控えられており、県内でも都市部と建築（補修含む）工事へ業者が集中する傾向にある。また、道路特定財源に係る暫定税率失効の影響により、公共工事の発注見通しが立たないなどの問題も懸念されたが、これを不安視する声はさほど聞かれなかった。

一方、民間工事は製造業の業況に一服感も出始めていることから、昨年と比べて工場の新築や増改築の要請が少なくなっているとの声も聞かれる。また、住宅需要が冷え切ったままで回復見込みが立っていない。業者の中には県外の建築需要に依存する傾向が強まっている。

**先行き見通し：先行き不安感は拭えない。**

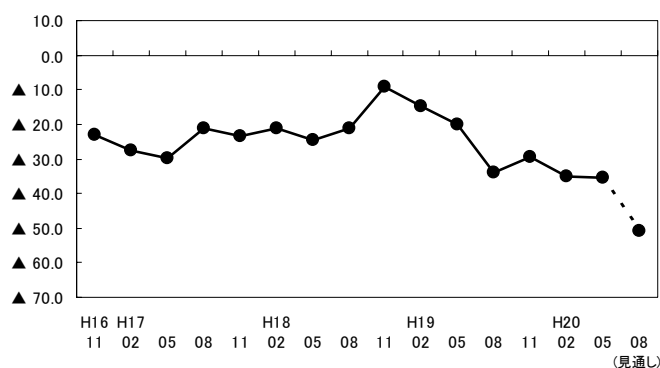
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が▲50.8となっており、今期より15.3ポイント悪化の予想となっているなど、先行き不安感は拭えない。

引き続き、業況の低下をかううじて下支えしてきた民間工事に一服感がみられ始めていることや、公共工事に対する期待感も総じて低いことなどから例年以上に手持ち工事が少なく、繰り越し工事の不足に危機感を募らせる業者も多い。また、資金繰りの悪化を懸念する業者も多いことから、資金繰りDI値は▲48.4と過去一番の悪化予想となった。

図表 2-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況					
	(前期比)	完成 工事高	営業 利益	手持 工事高	人員 人手	資金 繰り
H 19.05	▲20.0 (▲21.0)	▲14.3	▲24.7	▲18.0	▲16.2	▲18.1
H 19.08	▲34.0 (▲31.0)	▲35.0	▲29.0	▲33.0	▲22.0	▲27.0
H 19.11	▲29.3 (▲17.3)	▲32.8	▲30.2	▲18.9	7.7	▲28.4
H 20.02	▲35.0 (▲25.7)	▲40.2	▲47.0	▲32.4	▲19.7	▲35.0
H 20.05	▲35.5 (▲37.1)	▲22.5	▲31.4	▲35.5	▲26.6	▲34.6
H 20.08(見通し)	▲50.8 (—)	▲47.6	▲45.9	▲44.3	▲16.9	▲48.4

図表 2-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- これまで2期連続で営業損益がマイナスだった。競争環境の激化による受注単価の下落で、大型物件の赤字受注が足を引っ張ったのが要因。不動産など営業外収益のプラスでなんとかカバーしていた。(総合工事業、A社)
- 昨年と比べると、完工高は1割減った。特に、県や市町村発注の公共工事がないということもあるが、仕事が取れなかった。県内には仕事がない。ほとんど県外に依存している状況。(同、B社)
- 工事別では土木が減って、建築が増えている。土木の売り上げは毎年15~20%ずつ減ってきている。・材料に関してはスチール、セメント、石油製品などが値上がりしている。平均しても昨年と比べて3~5%ほどはコスト高。(同、C社)

Q. 来期の見通しについて

- 製造業の設備投資が慎重になっていると感じる。サブプライム問題が出る前はだいぶ設備投資を計画していたようだが、その後の株価下落による業績の悪化などの影響も重なって慎重になっているのではないか。(総合工事業、A社)
- 引き続き県外の仕事に注力していきたい。特に、宮城県での受注に努めたい。トヨタの関連工場の進出で、工業団地周辺のインフラ整備がかなり出てきている。(同、B社)
- ここ最近、村山地域でも低価格入札が始まった。他の地域に比べてこれまでそうした動きはなかったが、いよいよ村山地域でも価格競争が熾烈になるかという印象。県内が厳しい状況なので、東京での営業に注力する方針。(同、C社)

② 製造業

**現状判断：持ち直しの動きがみられる。**

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲2.8となっており、前回と同ポイントとなるなど、引き続き持ち直しの動きがみられる。

昨年の第3、第4四半期にいったん弱さが見られる場面もあったが、総じて生産状況は持ち直しの動きを見せている。この結果を受けて売上高DI値は2期連続でプラスを維持するなど、好調となっている。ただ、引き続き原材料や燃料価格等の高騰が企業収益に大きな影響を与えており、さらなる経費節減や合理化投資によるコスト削減努力が必要とされているなど、依然として収益環境は厳しい。仕入価格DI値は3.7ポイントマイナス幅が拡大した。

なお、業態別に自社の業況DIを別途集計すると、電気機械や輸送機械などの加工組立型は0.0となっている。また、化学工業や鉄鋼、金属製品製造などの基礎素材型では▲2.5、食品加工や衣料、家具、印刷などの生活関連型は▲5.6となっており、加工組立系型に比べてやや弱含んでいる。

**先行き見通し：浮揚力に乏しい展開。**

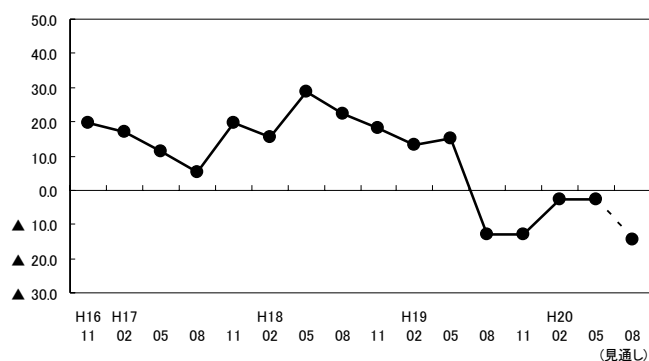
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が8.6ポイント低下して▲14.5となるなど、浮揚力に乏しい。

売上高DI値は▲7.0と3四半期ぶりのマイナス予想に転じたほか、営業利益DI値や資金繰りDI値なども悪化幅が拡大した。これまで2期連続で持ち直しに向けた動きがみられたものの、各社の見通しに明るさが伺えないことから、持続的な回復を期待することが難しい状況にある。特に、加工組立型と基礎素材型の先行き見通しが暗く、DI値はそれぞれ▲20.0、▲22.5と低調であった。

図表 3-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)						
H 19.05	15.1	(13.5)	0.0	0.0	▲69.8	▲14.3	6.4	▲0.8
H 19.08	▲13.1	(▲8.5)	▲8.5	▲12.4	▲73.6	▲9.3	0.0	▲3.1
H 19.11	▲13.1	(▲3.6)	▲10.2	▲17.5	▲78.1	▲13.1	7.3	▲8.8
H 20.02	▲2.8	(▲2.1)	6.3	▲19.8	▲79.6	▲12.6	4.9	▲9.1
H 20.05	▲2.8	(▲11.2)	4.9	▲15.3	▲83.3	▲17.4	▲7.0	▲11.1
H 20.08(見通し)	▲14.5	(-)	▲7.0	▲26.4	▲75.0	▲18.7	▲3.5	▲24.4

図表 3-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 売り上げは3期連続で過去最高を更新した。しかし、営業利益は前年並み。製品のモデルチェンジがあったために初期段階で生産効率が上がらなかったことと、主要原材料の銅価格が高騰しているため利益が出しづらかった。(非鉄金属、A社)
- 親会社の要請で他の工場からラインを移管させたこともあり、生産量が増えた。当社の製品に対する需要が好調ということもあり、期待以上の実績をあげている。昨年と比べても20億円ほど売り上げが伸びた。(電子部品・デバイス、B社)
- 08.3月期決算は携帯電話が好調で売り上げが伸びた。2期連続の増収。しかし、売り上げが良くても、加工賃、付加価値が伸びない。競争環境が厳しくなって価格を上げられない。(情報通信機械、C社)
- 創業して初めて売り上げが100億円を越えた。当初は、排ガス規制の強化に伴うトラックの買い替え需要がひと段落すると見込んでいたが、海外向けの生産が好調で、業績を下支えしてくれた。ただ、生産のキャパが間に合わず増収減益。(輸送機械、D社)
- 現時点のライン稼働状況は100%を超えていて、残業で対応中。材料価格も特に上がっておらず、収益も順調。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 従来の製品に加え、新たな製品向けの生産が入ってきているので、生産量そのものが増えている。7月は過去最高の納入実績となる見込み。それ以降は生産も落ち着くだろうが、前年に比べれば生産量そのままプラスになるので、忙しい。(非鉄金属、A社)
- 少なくとも今期中は良い方向で進むとみている。生産状況は好調だが、協力会社を増やすというところまではいかない。派遣を増やすなどして対応する予定。(電子部品・デバイス、B社)
- 正直、計画はやってみないとわからない。携帯電話の需要は3ヶ月先も読めないくらい、波が大きい。前下期は非常に売れたが、今後は厳しいかもしれない。(情報通信機械、C社)
- 第1Qもフル稼働状況で、9月頃までは現在の好調が続くとみている。最終的には前期を上回る見込み。ラインの増設や機械の更新などの投資を計画中。(輸送機械、D社)
- 8月くらいまでは順調に推移するとみている。また、自動車業界は各社とも好調で生産台数が増えているため、今後の受注見通しも良好。(同、E社)

### ③ 卸・小売業

#### 現状判断：底入れに向けた動きが見られる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲16.5 となっており、前回より 8.3 ポイント改善するなど、底入れに向けた動きがみられる。

売上高DI値は前回より 8.5 ポイント改善して1年ぶりに水面下を脱したほか、営業利益DI値や在庫状況DI値、資金繰りDI値も総じて改善の動きをみせた。ただ、仕入価格の高騰は依然として続いているとみられ、DI値は 10.5 ポイント低下して▲69.6 となるなど、調査開始以来最低の水準となった。

業態別にみると、野菜・青果などを中心として食料品などの最寄り品を扱う業者は、家具・家電などの買い回り品や時計・貴金属などの専門品を扱う業者に比べて、相対的に業況の良さが目立つ。ただ、石油価格高騰の影響から石油、化学製品関連の卸売りが軒並み低調となっているほか、ガソリンスタンドなどの燃料小売りも総じて低調となっている。また、原材料価格高騰と業界不振により、建設資材や機材卸、小売りも引き続き低迷している。

#### 先行き見通し：浮揚力に乏しい展開。

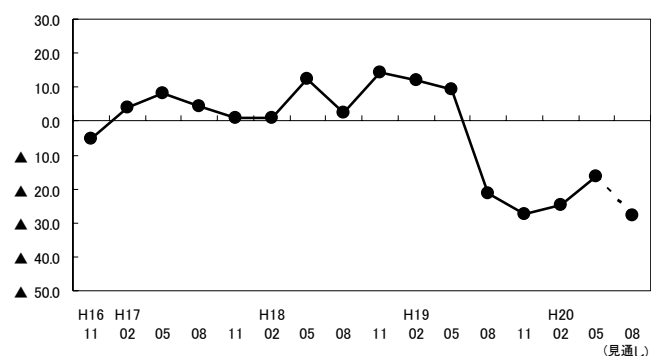
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 11.3 ポイント低下して▲27.8 となるなど、浮揚力に乏しい展開。

生活関連商品の相次ぐ値上げによって個人消費が例年以上に冷え込む可能性も高いほか、雇用・所得環境も目立った改善を示していないことなどから販売不振も懸念される。在庫状況DI値は、今期に比べて 20.9 ポイントの大幅な悪化予想となった。また、製造業の回復勢いが鈍化し始めたことから、製造機械の卸・小売り業者の見通しも低調となっている。

図表 4-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況							
	(前期比)	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り	
H 19.05	9.5	(3.8)	6.6	3.8	▲39.0	▲5.7	0.9	0.0
H 19.08	▲21.2	(▲9.1)	▲6.1	▲29.3	▲40.4	▲16.2	0.0	▲15.1
H 19.11	▲27.5	(▲16.5)	▲6.4	▲25.7	▲48.7	▲6.5	▲1.8	▲20.1
H 20.02	▲24.8	(▲11.4)	▲8.5	▲27.6	▲59.1	▲19.1	▲1.9	▲27.6
H 20.05	▲16.5	(▲24.3)	0.0	▲18.3	▲69.6	▲8.7	▲0.8	▲22.6
H 20.08(見通し)	▲27.8	(-)	▲6.9	▲20.0	▲62.6	▲29.6	▲0.9	▲24.3

図表 4-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移





業界の声

Q. 今期の業況について

- 資材価格の高騰は、過去に経験がないほど激しい。鉄、非鉄、樹脂、油脂など当社に関連する資材は軒並み上がっている。ただし、一部の資材では、これ以上の値上がりあればモノが売れないとのメーカーの判断もあるようで、上げ止まった感じのものもある。(建設資材卸、A社)
- 08年1~3月は、売り上げは前年同期比で様々な販売促進対策を実施した結果、わずかながらプラスでほぼ計画どおり。新年度に入り、生鮮食品以外の食料品、雑貨は値上げせざるを得なかった。(各種商品小売り、B社)
- 前期の売り上げは、前年同期比で数パーセントのマイナス。競争が厳しくパイを奪い合っている状況は相変わらずだが、経費を節減して利益を何とか前年並みに確保した。生鮮食品はまずまずだが、麺類、調味料などは仕入れ価格の上昇から値上げせざるを得なかった(同、C社)
- ガソリンの暫定税率の問題に振り回された。3月の買い控えと4月に入ってからのお客の集中の結果、売り上げには波があった。5月には元売りの値上げにより価格急騰が続いており、来客数の減少と客単価の低下が生じている。客離れをいかに食い止めるか、苦慮している。(燃料小売り、D社)

Q. 来期の見通しについて

- 資材価格の高止まりと建設工事の相変わらずの低迷のダブルパンチで、明るい見通しは持てない。(建設資材卸、A社)
- 4月~5月の来客数、売り上げが思わしくなく、このままの状況が続けば厳しいが、何とか計画のラインまでには持って行く。(各種商品小売り、B社)
- 夏場商戦に期待したいところだが、楽観は全くできない。仕入れ価格の上昇をどうにか販売価格に転嫁して利益を確保するしかない。(同、C社)
- 地域全体の景気が良くない状況が続いていると感じている。消費が回復する期待は持てない中で、加工食品の値上げを順次進めていくしかない。他社も概ね値上げに踏み切っており、当社だけ無理をしても仕方がない。(同、D社)
- ガソリンやその他の物価が上がっているという消費者の思いがあり、購買意欲が高まるとは思えない。売り上げは前年比トントンでも、利益をしっかりと確保していく方針。(同、E社)
- 年度初めの価格の混乱が過ぎて、状況はやっと落ち着いている。ただし、元売りの値上げはこの先も避けられない見通しなので、従来以上に顧客対策を強化する必要がある。(燃料小売り、F社)

④ サービス業

**現状判断：弱含んでいる。**

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲17.4 となっており、前回より 3.7 ポイント改善したものの、依然として弱含んでいる。

特に、宿泊施設や個人輸送、飲食などで昨年よりも業況の低下が目立つ。全国的にみると個人消費は総じて堅調だが、燃料価格高騰の影響などから遠出を控える動きも目立ってきており、県内の観光や外食関連産業にとっては大きな痛手となっている。また、輸送関係を中心として収益の面でも燃料価格高騰の影響が出ている。こうしたことから、対個人サービス業の業況DI値は▲23.1 となっており、対事業所サービス業（▲9.8）を大きく下回っている。

一方、対事業所サービス業は、警備や人材派遣、ソフトウェア開発などの分野で堅調な動きをみせているが、引き続き、設計・測量などの建築関連サービス業や貨物輸送、広告制作などでは昨年よりも業績不振を訴える企業が目立った。

**先行き見通し：先行き不安感が先行。**

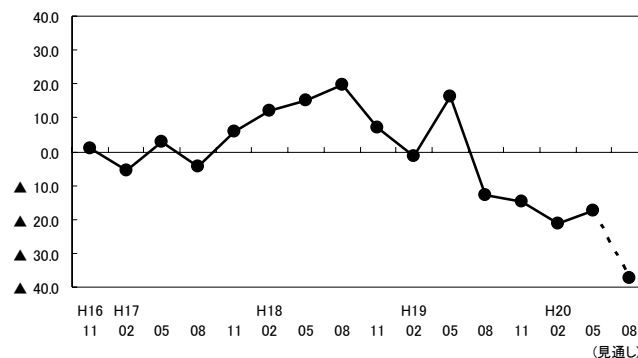
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 20.0 ポイント低下して▲37.4 となるなど、先行き不安感が先行している。

特に、対個人サービス業では今期よりも 25.0 ポイント低下して▲48.1 となるなど、大幅な悪化予想であった。個人消費の伸びを期待しがたい展開ゆえの結果と思われる。また、これまでDI値が比較的堅調に推移してきた対事業所サービス業でも法人需要が思いのほか伸び悩んでいることやコスト高などの影響で、人材派遣や貨物、ソフトウェア開発などでもやや見通しの暗さが目立つ。業況DI値（見通し）は▲27.9 であった。

図表 5-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
	(前期比)	(前期比)				
H 19.05	16.1	(5.8)	3.4	▲3.5	9.2	▲9.2
H 19.08	▲12.8	(▲10.5)	▲4.7	▲8.1	2.3	▲9.3
H 19.11	▲14.7	(▲10.8)	▲8.8	▲13.7	14.7	▲18.7
H 20.02	▲21.1	(▲19.3)	▲10.1	▲18.3	10.1	▲24.8
H 20.05	▲17.4	(▲23.4)	▲7.8	▲21.7	9.6	▲25.2
H 20.08(見通し)	▲37.4	(-)	▲18.2	▲33.0	5.2	▲35.7

図表 5-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- ビジネス客の宿泊が減っている。同業他社との競争の影響も大きいですが、地域全体としてビジネス活動が減退している面もあるのではないかと。経費面では、光熱費、各種の備品・消耗品の価格が上がっている。他社との対抗上、価格転嫁はなかなかできない。(ホテル、A社)
- 全部門トータルで前年比マイナス。婚礼宴会が低調であることは以前と変わらないが、今期は一般宴会も伸び悩んだ。光熱費や材料費の上昇は続いており、これ以上あがれば、価格転嫁も考えなければならない。(ホテル、B社)
- 売り上げは、前年同期比でプラス、貨物量も微増している。燃料費上昇分の運賃への価格転嫁は一巡した。しかし、今年度に入って更なる燃料費上昇が生じており、これをどうするか苦慮している。(貨物、C社)
- 燃料(プロパン)の値上がりが目撃されている。客数は増えていないのに経費だけがふくらんでいる。(タクシー、D社)
- 今期調子が良かったのは、誘致企業(製造業)からの求人とマンション販売。山形市内の鳴地区の飲食店等の広告も好調だった。(広告代理業、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 夏場に向けて、例年は客数が増えるのだが、他社との競争が厳しいため楽観はできない。それよりも、コストの増大分をどうするかが目下の最優先課題。(旅館、A社)
- 夏に向けて、宴会の予約は前年並みには入ってきているものの、これまでのマイナスをカバーできるまでには至らない見込み。(ホテル、B社)
- 貨物量は前年比プラスを見込んでいるが、燃料費の増大分ははるかに大きい。運賃への価格転嫁も簡単ではないし、利益的には非常に厳しい。(貨物、C社)
- 市内で大きなイベントや全国規模の大会でもない限り、決まったパイの取り合いが続く。それよりも、燃料費の増大をどうするか、頭が痛い。(タクシー、D社)
- 印刷会社から紙代が15%上がると言われた。昨年も5%上がったので、経費的に厳しい。自社媒体の定期刊行物については、現状維持で交渉したいが、スポット的なものに関しては値上げをのむことになるだろう。(広告代理業、E社)

## 2. 各地の景気動向

### (1) 各地の概況

#### 庄内飽海：持ち直しの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が▲15.6となっており、前回より1.2ポイント改善したものの、横ばいで推移している。

業種別では、製造業と卸・小売業でDI値が改善した。

#### 最上：下げ止まりつつある。

業況は、自社の業況DI値が▲24.3となっており、前回より17.4ポイント改善するなど、下げ止まりつつある。

業種別では、製造業と卸・小売業で底離れしつつある。

#### 庄内田川：底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が▲20.5となっており、前回より12.8ポイント改善するなど、底入れの兆しがみられる。

業種別では、卸・小売業を除くすべての業種でDI値が改善した。

#### 村山北部：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が▲13.8となっており、前回より4.9ポイント低下するなど、弱含んでいる。

業種別では、製造業で唯一DI値がプラスを維持した。

#### 置賜：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が▲20.0となっており、前回より1.5ポイント改善したが、横ばいで推移している。

業種別では、製造業でDI値が再びマイナスに転じている。

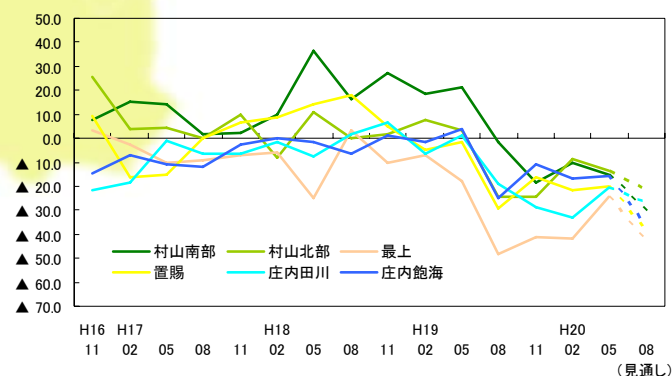
#### 村山南部：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が▲15.2となっており、前回より4.9ポイント低下するなど、弱含んでいる。

業種別では、サービス業を除くすべての業種でDI値が低下した。

図表6 各地の景気動向(「自社業況DI値」の動向)

(前年同期比)	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
(調査時点)						
H 19.05	21.3	3.1	▲17.7	▲1.8	1.2	3.7
H 19.08	▲1.8	▲24.6	▲48.4	▲29.1	▲19.0	▲25.0
H 19.11	▲18.5	▲24.3	▲41.2	▲16.4	▲28.6	▲10.6
H 20.02	▲10.3	▲8.9	▲41.7	▲21.5	▲33.3	▲16.8
H 20.05	▲15.2	▲13.8	▲24.3	▲20.0	▲20.5	▲15.6
H 20.08(見通し)	▲30.4	▲21.6	▲43.3	▲38.6	▲26.6	▲36.9



(2) 地域別・業種別の業況

① 村山南部

**建設業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲28.6となっており、前回より13.6ポイント低下するなど低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲42.8となるなど、先行き不安感が先行。

**製造業：弱含んでいる。**

業況は、自社の業況DI値が▲20.7となっており、前回より6.4ポイント低下するなど、弱含んでいる。

来期の見通しについては、DI値が▲13.8であり、回復期待感に乏しい。

**卸・小売業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲16.6となっており、前回より6.9ポイント低下するなど低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲36.1となっており、先行き不安感が先行。

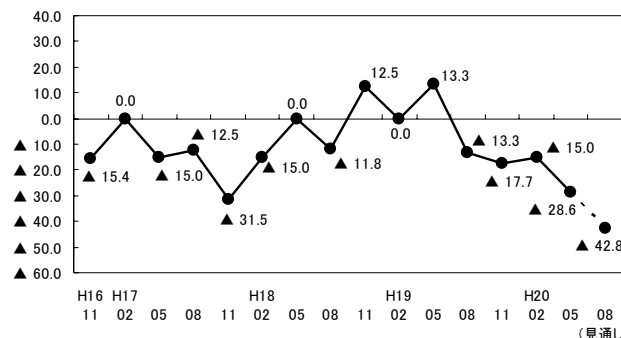
**サービス業：弱含んでいる**

業況は、自社の業況DI値が▲2.6となっており、前回より2.6ポイント改善したものの、わずかに弱含んでいる。

来期の見通しについては、DI値が30.8となるなど、先行き不安感が先行。

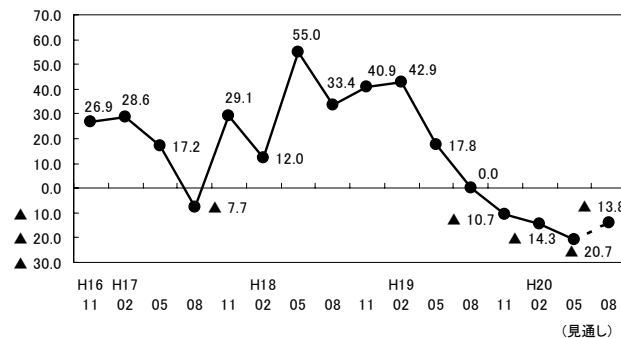
図表7 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



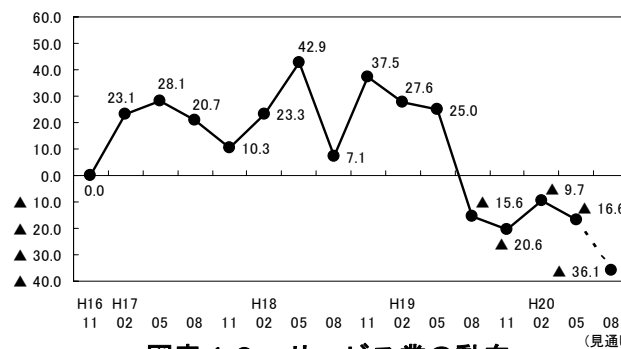
図表8 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



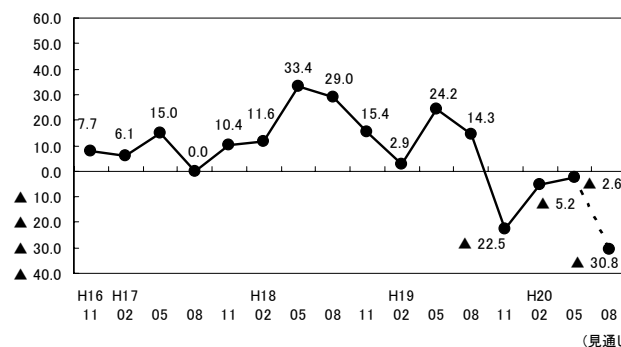
図表9 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



図表10 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



② 村山北部

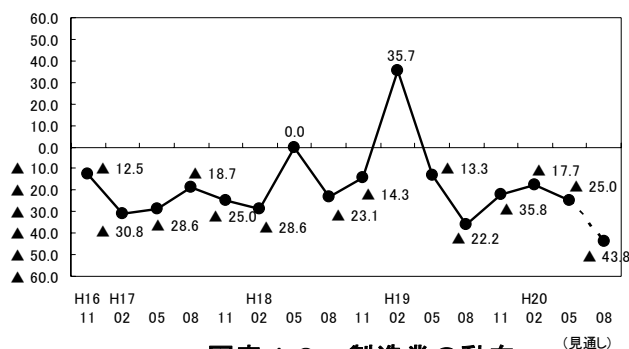
**建設業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲25.0となっており、前回より7.3ポイント低下するなど低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲43.8となっており、先行き不安感が先行。

図表1-1 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



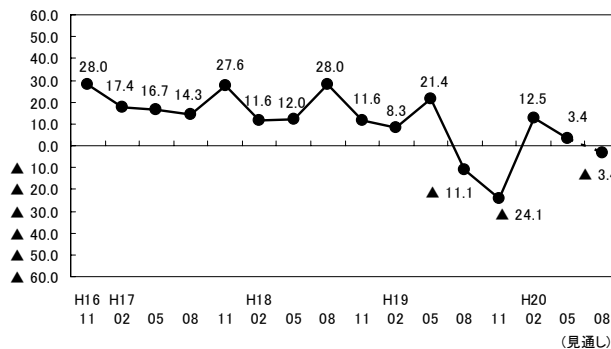
**製造業：回復に力強さが欠ける。**

業況は、自社の業況DI値が3.4となっており、前回より9.1ポイント低下するなど、回復に力強さが欠ける。

来期の見通しについては、DI値が▲3.4となっており、弱含みの予想。

図表1-2 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



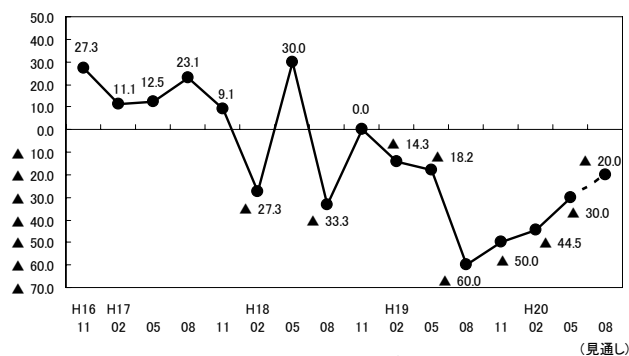
**卸・小売業：下げ止まりつつある。**

業況は、自社の業況DI値が▲30.0となっており、前回より14.5ポイント改善するなど、下げ止まりつつある。

来期の見通しについては、引き続きDI値の改善が予想されるなど、持ち直しへの期待感が高まる。

図表1-3 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



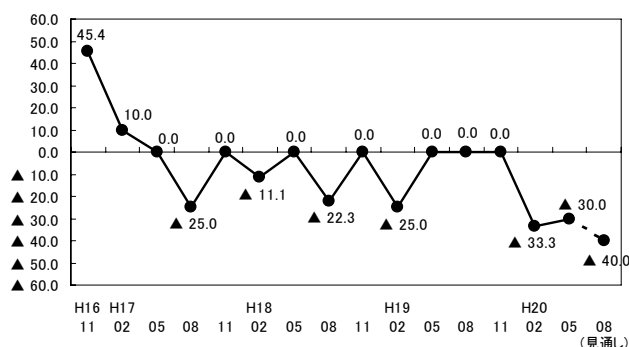
**サービス業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲30.0となっており、前回より3.3ポイント改善するなど、低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲40.0となっており、先行き不安感が先行。

図表1-4 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



③ 最上

**建設業：下げ止まりの兆し。**

業況は、自社の業況DI値が▲44.5となっており、前回より13.4ポイント改善するなど、下げ止まりの兆しが見られる。

来期の見通しについては、DI値が▲66.6となるなど、先行き不安感が先行。

**製造業：底離れしつつある。**

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より14.3ポイント改善するなど、底離れしつつある。

来期の見通しについては、DI値が▲28.6となっており、回復への期待感は乏しい。

**卸・小売業：底離れしつつある。**

業況は、自社の業況DI値が14.3となっており、前回よりDI値が30.9ポイント改善するなど、底離れつつある。

来期の見通しについては、横ばいで推移する見込み。

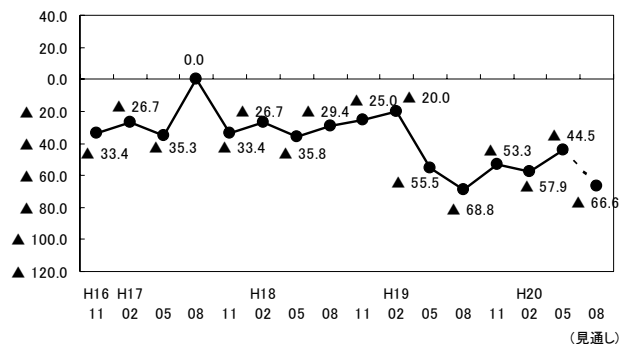
**サービス業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲40.0となっており、前回よりDI値が10.0ポイント改善したものの低調に推移している。

来期の見通しについては、先行き不安感が先行するなど、一進一退で推移。

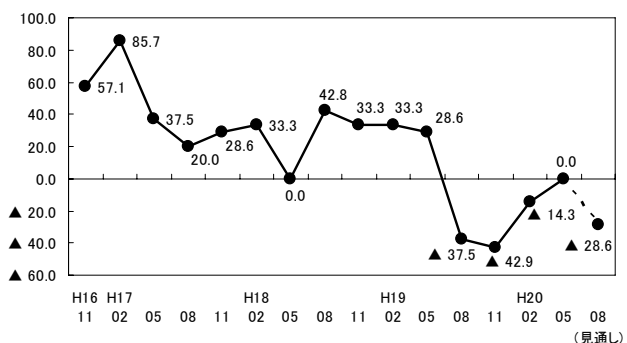
図表15 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



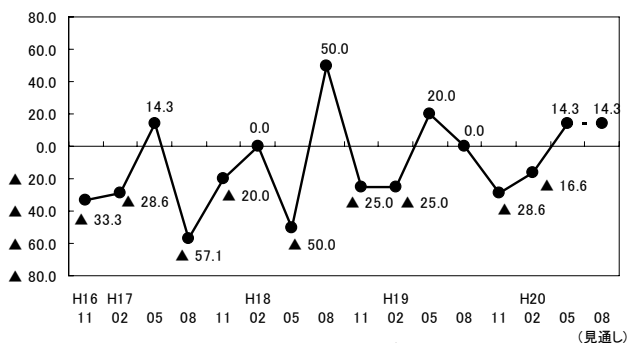
図表16 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



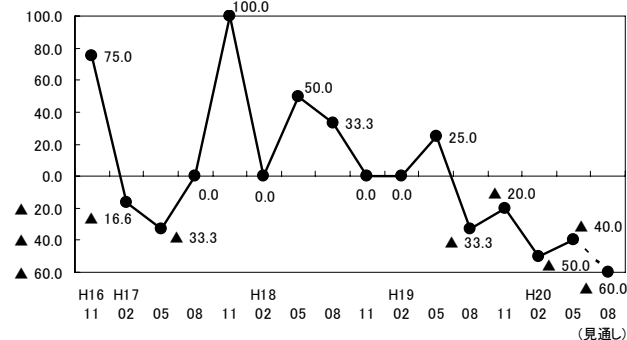
図表17 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



図表18 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



④ 置賜

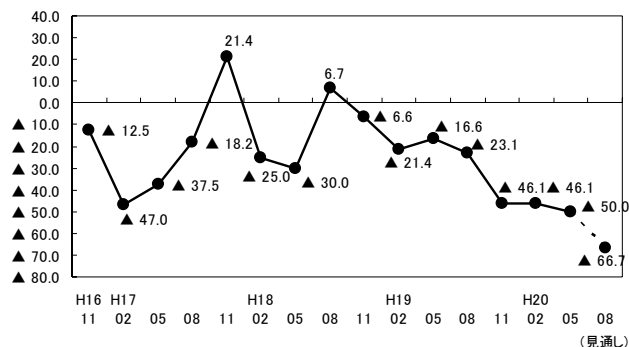
**建設業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲50.0となっており、前回より3.9ポイント低下するなど、低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲66.7となるなど、先行き不安感が先行。

図表19 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



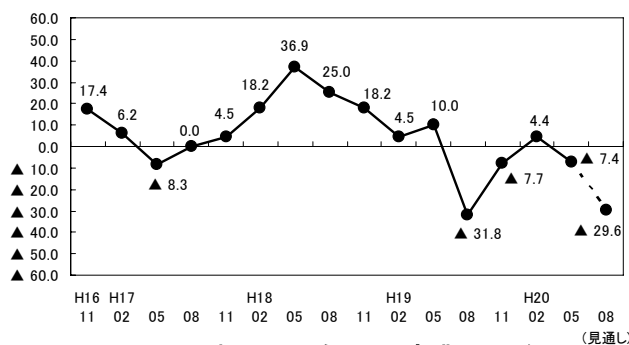
**製造業：弱含んでいる。**

業況は、自社の業況DI値が▲7.4となっており、前回より11.8ポイント低下するなど、弱含んでいる。

来期の見通しについては、DI値が▲29.6となっており、先行き不安感が先行。

図表20 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



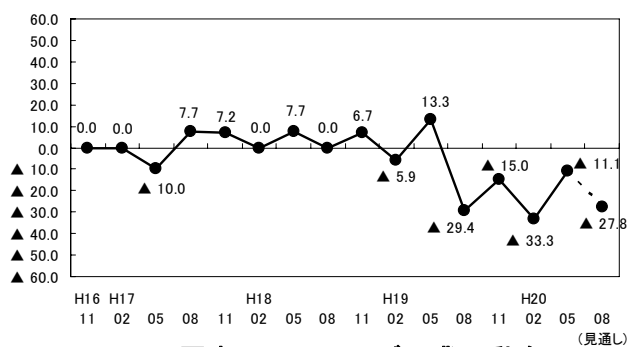
**卸・小売業：持ち直しつつある。**

業況は、自社の業況DI値が▲11.1となっており、前回より22.2ポイント改善したが、一進一退で推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲27.8となっており、先行き不安感が先行。

図表21 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



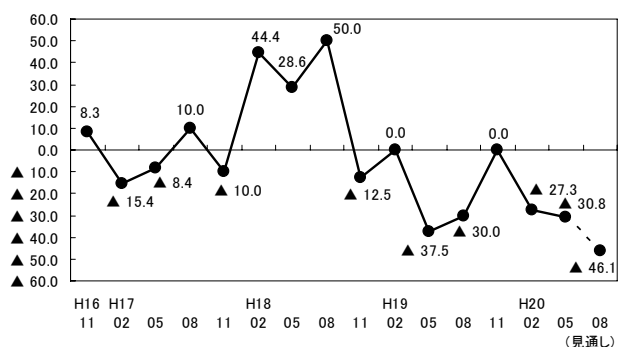
**サービス業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲30.8となっており、前回より3.5ポイント低下するなど、低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲46.1となるなど、先行き不安感が先行。

図表22 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)





⑤ 庄内田川

**建設業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲46.5となっており、前回より14.4ポイント改善したものの、低調に推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲42.9となっており、依然として回復期待感に乏しい。

**製造業：底入れしつつある。**

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より18.5ポイント改善するなど、底入れしつつある。

来期の見通しについては、DI値が▲8.0となるなど、やや回復期待感に乏しい。

**卸・小売業：弱含んでいる。**

業況は、自社の業況DI値が▲26.1となっており、前回より8.7ポイント低下するなど、弱含んでいる。

来期の見通しについては、DI値が▲21.8と改善傾向にあるものの、回復期待感に乏しい。

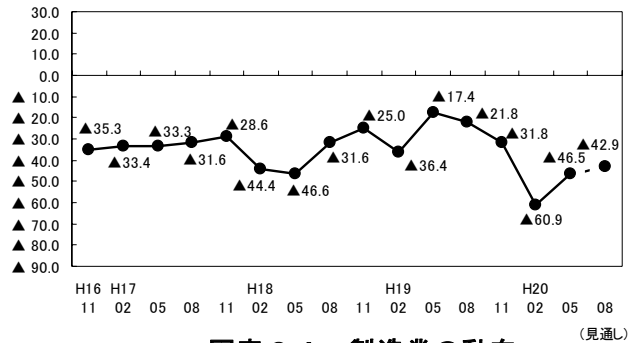
**サービス業：底入れの兆しがみられる。**

業況は、自社の業況DI値が▲4.5となっており、前回より35.5ポイント改善するなど、底入れの兆しがみられる。

来期の見通しについては、DI値が▲31.8となるなど一進一退の動きを見せており、回復期待感に乏しい。

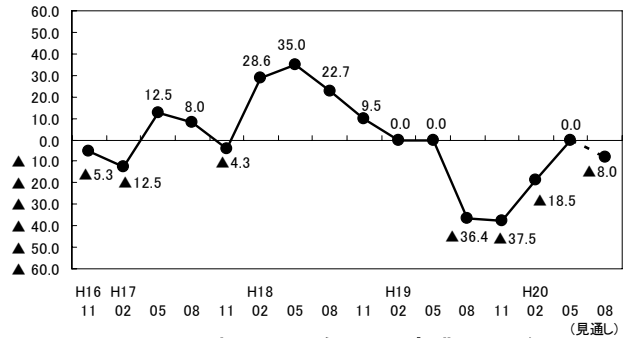
図表 2 3 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



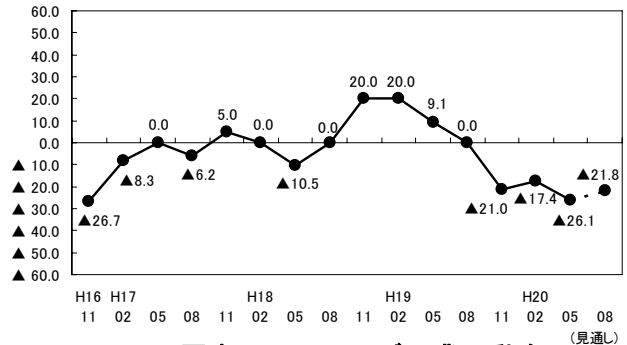
図表 2 4 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



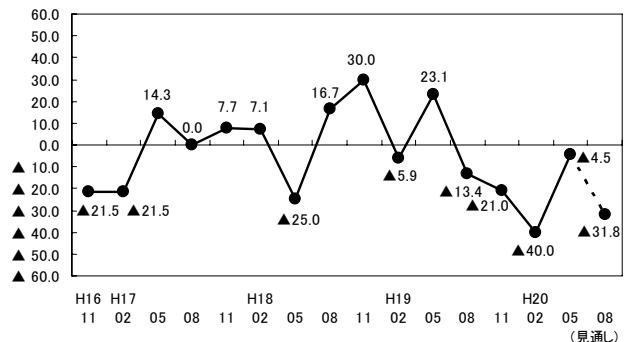
図表 2 5 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



図表 2 6 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



⑥ 庄内飽海

**建設業：横ばいで推移している。**

業況は、自社の業況DI値が▲24.1となっており、前回より8.1ポイント低下するなど横ばいで推移している。

来期の見通しについては、DI値が▲51.7となっており、先行き不安感が先行。

**製造業：回復基調を維持している。**

業況は、自社の業況DI値が11.1となっており、前回より7.1ポイント改善するなど、緩やかな回復基調を維持している。

来期の見通しについては、DI値が▲14.8となるなど、先行き不安感が先行。

**卸・小売業：下げ止まりつつある。**

業況は、自社の業況DI値が▲14.3となっており、前回より30.1ポイント改善するなど、下げ止まりつつある。

来期の見通しについては、DI値が▲38.1と一進一退の動きとなっており、回復期待感に乏しい。

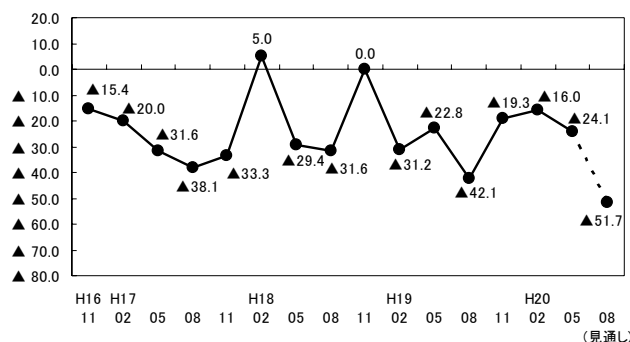
**サービス業：悪化の兆しがみられる。**

業況は、自社の業況DI値が▲34.6となっており、前回より16.1ポイント低下するなど、悪化の兆しがみられる。

来期の見通しについては、DI値が▲42.3となっており、先行き不安感が先行。

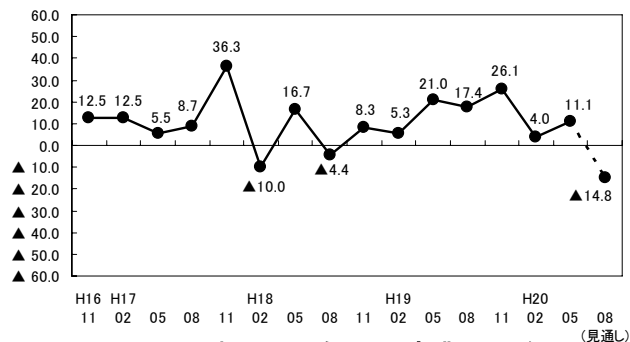
図表27 建設業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



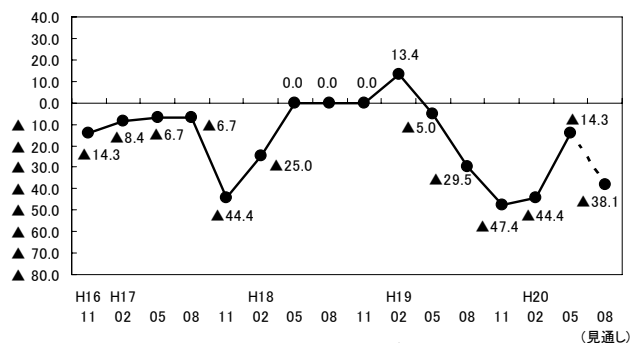
図表28 製造業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



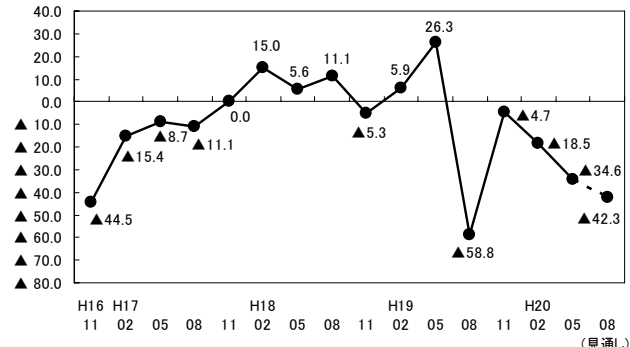
図表29 卸・小売業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



図表30 サービス業の動向

(自社の業況DI値、前年同期比)



### 3. 景気の天気図

※ 天気図とは、地域別・業種別に「自社業況DI値」（前年同期比）を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI ≥ 30	30 > DI ≥ 10	10 > DI ≥ ▲10	▲10 > DI ≥ ▲30	▲30 > DI

図表3-1 景気天気図

◆ 前期の概況（平成20年2月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

◆ 今期の概況（平成20年5月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

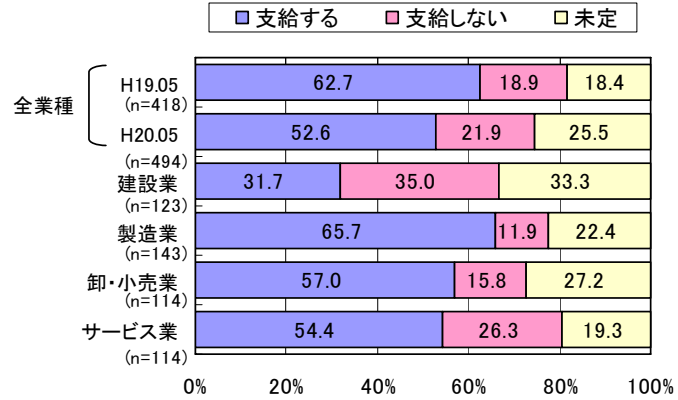
◆ 来期の見通し（平成20年5月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

#### 4. 特別調査：夏季ボーナス支給動向について

##### 支給予定企業は52.6%、昨年よりも減少

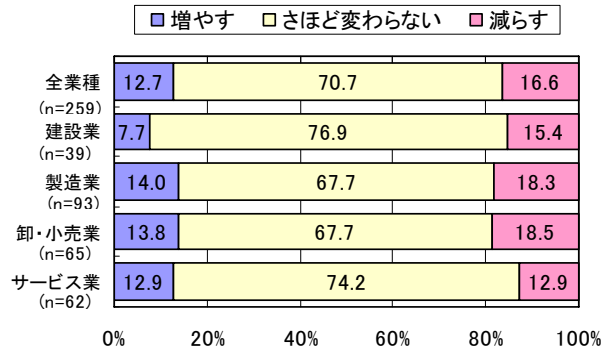
夏季ボーナスの支給動向について尋ねたところ【右図参照】、県内企業の52.6%が「支給する」と回答した。「支給しない」と回答した企業は21.9%であった。昨年の調査時点と比べると、「支給する」企業の割合は10.1ポイント減少する一方で、「支給しない」企業の割合は3.0ポイント増加した。



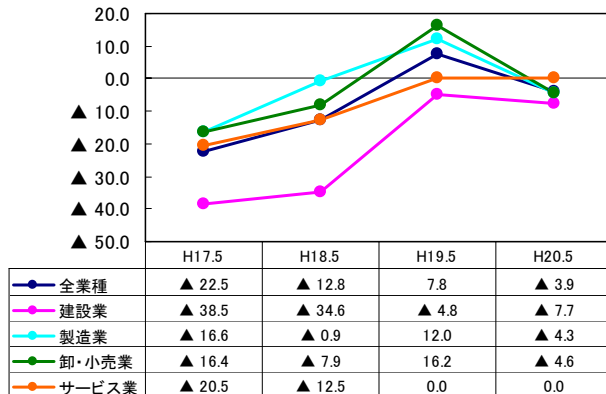
また、業種別では製造業、卸・小売業、サービス業で「支給する」と回答した企業が5割を超えたものの、建設業では31.7%にとどまった。建設業では唯一「支給しない」と回答した企業の割合が「支給する」と回答した企業の割合を上回った。

##### 支給予定額は減額傾向

夏季ボーナスを「支給する」と回答した企業では、支給額の動向は昨年に比べて「さほど変わらない」と回答した企業の割合が70.7%となっているが、「減らす」と回答した企業の割合が16.6%となっており、「増やす」と回答した企業の割合(12.7%)を上回った【右上図参照】。



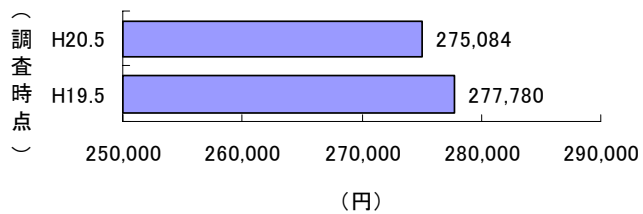
昨年の調査時点では「増やす」と回答した企業の割合が「減らす」と回答した企業の割合を上回り、その差であるDI値は7.8であったが、今回は▲3.9となった【右下図参照】。DI値がマイナスに転じるのは一昨年以來、2年ぶり。



※DI値＝「増やす(%)」－「減らす(%)」

**支給予定額は27.5万円、昨年夏季比1.0%減**

従業員一人あたりの平均支給額  
(予定額)は、27.5万円となっており【右図参照】、昨年夏季の支給額と比べておよそ1.0% (2,696円)程度の減額となる見込み。



<参考資料 I : アンケート調査単純集計結果>

図表 I - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	33	44	68	73	218
村山北部	30	46	23	31	130
最上	27	10	15	11	63
置賜	29	42	33	31	135
庄内田川	42	46	41	50	179
庄内飽海	47	41	41	40	169
合計	208	229	221	236	894

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	21	29	36	39	125
村山北部	16	29	10	10	65
最上	18	7	7	5	37
置賜	12	27	18	13	70
庄内田川	28	25	23	22	98
庄内飽海	29	27	21	26	103
合計	124	144	115	115	498

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	63.6	65.9	52.9	53.4	57.3
村山北部	53.3	63.0	43.5	32.3	50.0
最上	66.7	70.0	46.7	45.5	58.7
置賜	41.4	64.3	54.5	41.9	51.9
庄内田川	66.7	54.3	56.1	44.0	54.7
庄内飽海	61.7	65.9	51.2	65.0	60.9
平均	59.6	62.9	52.0	48.7	55.7

図表 I - 2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	21.1	40.4	38.6	▲ 17.5	16.9	42.8	40.4	▲ 23.5	13.3	41.6	45.2	▲ 31.9
村山南部	22.4	40.0	37.6	▲ 15.2	18.4	41.6	40.0	▲ 21.6	8.8	52.0	39.2	▲ 30.4
村山北部	23.1	40.0	36.9	▲ 13.8	16.9	47.7	35.4	▲ 18.5	16.9	44.6	38.5	▲ 21.6
最上	13.5	48.6	37.8	▲ 24.3	13.5	43.2	43.2	▲ 29.7	8.1	40.5	51.4	▲ 43.3
置賜	21.4	37.1	41.4	▲ 20.0	15.7	40.0	44.3	▲ 28.6	15.7	30.0	54.3	▲ 38.6
庄内田川	22.4	34.7	42.9	▲ 20.5	18.4	36.7	44.9	▲ 26.5	16.3	40.8	42.9	▲ 26.6
庄内飽海	19.4	45.6	35.0	▲ 15.6	15.5	48.5	35.9	▲ 20.4	13.6	35.9	50.5	▲ 36.9

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	13.7	37.1	49.2	▲ 35.5	13.7	35.5	50.8	▲ 37.1	8.9	31.5	59.7	▲ 50.8
村山南部	19.0	33.3	47.6	▲ 28.6	19.0	23.8	57.1	▲ 38.1	14.3	28.6	57.1	▲ 42.8
村山北部	25.0	25.0	50.0	▲ 25.0	25.0	31.3	43.8	▲ 18.8	12.5	31.3	56.3	▲ 43.8
最上	11.1	33.3	55.6	▲ 44.5	16.7	33.3	50.0	▲ 33.3	5.6	22.2	72.2	▲ 66.6
置賜	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7
庄内田川	7.1	39.3	53.6	▲ 46.5	7.1	35.7	57.1	▲ 50.0	10.7	35.7	53.6	▲ 42.9
庄内飽海	13.8	48.3	37.9	▲ 24.1	10.3	48.3	41.4	▲ 31.1	6.9	34.5	58.6	▲ 51.7

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	27.1	43.1	29.9	▲ 2.8	19.4	50.0	30.6	▲ 11.2	17.4	50.7	31.9	▲ 14.5
村山南部	24.1	31.0	44.8	▲ 20.7	20.7	48.3	31.0	▲ 10.3	10.3	65.5	24.1	▲ 13.8
村山北部	31.0	41.4	27.6	3.4	17.2	55.2	27.6	▲ 10.4	20.7	55.2	24.1	▲ 3.4
最上	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6
置賜	29.6	33.3	37.0	▲ 7.4	22.2	25.9	51.9	▲ 29.7	18.5	33.3	48.1	▲ 29.6
庄内田川	28.0	44.0	28.0	0.0	24.0	48.0	28.0	▲ 4.0	24.0	44.0	32.0	▲ 8.0
庄内飽海	25.9	59.3	14.8	11.1	18.5	66.7	14.8	3.7	18.5	48.1	33.3	▲ 14.8

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	20.9	41.7	37.4	▲ 16.5	18.3	39.1	42.6	▲ 24.3	13.9	44.3	41.7	▲ 27.8
村山南部	16.7	50.0	33.3	▲ 16.6	13.9	44.4	41.7	▲ 27.8	5.6	52.8	41.7	▲ 36.1
村山北部	10.0	50.0	40.0	▲ 30.0	10.0	40.0	50.0	▲ 40.0	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0
最上	14.3	85.7	0.0	14.3	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	57.1	14.3	14.3
置賜	22.2	44.4	33.3	▲ 11.1	11.1	55.6	33.3	▲ 22.2	22.2	27.8	50.0	▲ 27.8
庄内田川	30.4	13.0	56.5	▲ 26.1	30.4	17.4	52.2	▲ 21.8	13.0	52.2	34.8	▲ 21.8
庄内飽海	23.8	38.1	38.1	▲ 14.3	19.0	38.1	42.9	▲ 23.9	14.3	33.3	52.4	▲ 38.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	21.7	39.1	39.1	▲ 17.4	15.7	45.2	39.1	▲ 23.4	12.2	38.3	49.6	▲ 37.4
村山南部	28.2	41.0	30.8	▲ 2.6	20.5	43.6	35.9	▲ 15.4	7.7	53.8	38.5	▲ 30.8
村山北部	10.0	50.0	40.0	▲ 30.0	10.0	60.0	30.0	▲ 20.0	10.0	40.0	50.0	▲ 40.0
最上	20.0	20.0	60.0	▲ 40.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
置賜	15.4	38.5	46.2	▲ 30.8	15.4	53.8	30.8	▲ 15.4	15.4	23.1	61.5	▲ 46.1
庄内田川	27.3	40.9	31.8	▲ 4.5	13.6	45.5	40.9	▲ 27.3	18.2	31.8	50.0	▲ 31.8
庄内飽海	15.4	34.6	50.0	▲ 34.6	15.4	38.5	46.2	▲ 30.8	15.4	26.9	57.7	▲ 42.3

図表 I - 3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	4.2	33.1	62.7	▲ 58.5	4.0	34.1	61.8	▲ 57.8	4.6	34.1	61.2	▲ 56.6
村山南部	3.2	35.2	61.6	▲ 58.4	3.2	31.2	65.6	▲ 62.4	2.4	36.8	60.8	▲ 58.4
村山北部	6.2	40.0	53.8	▲ 47.6	9.2	33.8	56.9	▲ 47.7	7.7	35.4	56.9	▲ 49.2
最上	0.0	32.4	67.6	▲ 67.6	0.0	32.4	67.6	▲ 67.6	5.4	29.7	64.9	▲ 59.5
置賜	7.1	25.7	67.1	▲ 60.0	2.9	30.0	67.1	▲ 64.2	5.7	22.9	71.4	▲ 65.7
庄内田川	3.1	31.6	65.3	▲ 62.2	4.1	32.7	63.3	▲ 59.2	4.1	37.8	58.2	▲ 54.1
庄内飽海	4.9	33.0	62.1	▲ 57.2	3.9	42.7	53.4	▲ 49.5	4.9	35.9	59.2	▲ 54.3

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	0.8	20.2	79.0	▲ 78.2	0.0	21.8	78.2	▲ 78.2	3.2	20.2	76.6	▲ 73.4
村山南部	0.0	19.0	81.0	▲ 81.0	0.0	23.8	76.2	▲ 76.2	0.0	23.8	76.2	▲ 76.2
村山北部	0.0	12.5	87.5	▲ 87.5	0.0	12.5	87.5	▲ 87.5	0.0	18.8	81.3	▲ 81.3
最上	0.0	27.8	72.2	▲ 72.2	0.0	27.8	72.2	▲ 72.2	5.6	22.2	72.2	▲ 66.6
置賜	0.0	16.7	83.3	▲ 83.3	0.0	16.7	83.3	▲ 83.3	0.0	8.3	91.7	▲ 91.7
庄内田川	0.0	21.4	78.6	▲ 78.6	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7	3.6	21.4	75.0	▲ 71.4
庄内飽海	3.4	20.7	75.9	▲ 72.5	0.0	31.0	69.0	▲ 69.0	6.9	20.7	72.4	▲ 65.5

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	8.3	36.1	55.6	▲ 47.3	9.0	38.2	52.8	▲ 43.8	4.9	44.4	50.7	▲ 45.8
村山南部	6.9	24.1	69.0	▲ 62.1	6.9	24.1	69.0	▲ 62.1	3.4	44.8	51.7	▲ 48.3
村山北部	10.3	51.7	37.9	▲ 27.6	13.8	44.8	41.4	▲ 27.6	10.3	44.8	44.8	▲ 34.5
最上	0.0	42.9	57.1	▲ 57.1	0.0	42.9	57.1	▲ 57.1	0.0	57.1	42.9	▲ 42.9
置賜	11.1	25.9	63.0	▲ 51.9	7.4	25.9	66.7	▲ 59.3	3.7	25.9	70.4	▲ 66.7
庄内田川	12.0	36.0	52.0	▲ 40.0	16.0	44.0	40.0	▲ 24.0	8.0	52.0	40.0	▲ 32.0
庄内飽海	3.7	40.7	55.6	▲ 51.9	3.7	51.9	44.4	▲ 40.7	0.0	51.9	48.1	▲ 48.1

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	3.5	37.4	59.1	▲ 55.6	2.6	35.7	61.7	▲ 59.1	5.2	38.3	56.5	▲ 51.3
村山南部	2.8	41.7	55.6	▲ 52.8	2.8	33.3	63.9	▲ 61.1	0.0	38.9	61.1	▲ 61.1
村山北部	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0	10.0	20.0	70.0	▲ 60.0	20.0	30.0	50.0	▲ 30.0
最上	0.0	28.6	71.4	▲ 71.4	0.0	28.6	71.4	▲ 71.4	14.3	28.6	57.1	▲ 42.8
置賜	11.1	33.3	55.6	▲ 44.5	0.0	44.4	55.6	▲ 55.6	11.1	33.3	55.6	▲ 44.5
庄内田川	0.0	34.8	65.2	▲ 65.2	0.0	39.1	60.9	▲ 60.9	0.0	47.8	52.2	▲ 52.2
庄内飽海	4.8	33.3	61.9	▲ 57.1	4.8	38.1	57.1	▲ 52.3	4.8	38.1	57.1	▲ 52.3

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	3.5	39.1	57.4	▲ 53.9	3.5	40.9	55.7	▲ 52.2	5.2	32.2	62.6	▲ 57.4
村山南部	2.6	46.2	51.3	▲ 48.7	2.6	38.5	59.0	▲ 56.4	5.1	35.9	59.0	▲ 53.9
村山北部	10.0	40.0	50.0	▲ 40.0	10.0	50.0	40.0	▲ 30.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
最上	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	20.0	80.0	▲ 80.0
置賜	0.0	23.1	76.9	▲ 76.9	0.0	30.8	69.2	▲ 69.2	7.7	15.4	76.9	▲ 69.2
庄内田川	0.0	36.4	63.6	▲ 63.6	0.0	36.4	63.6	▲ 63.6	4.5	31.8	63.6	▲ 59.1
庄内飽海	7.7	38.5	53.8	▲ 46.1	7.7	50.0	42.3	▲ 34.6	7.7	34.6	57.7	▲ 50.0



図表 I - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	31.3	31.3	37.3	▲ 6.0	27.1	34.3	38.6	▲ 11.5	20.5	39.4	40.2	▲ 19.7
村山南部	35.2	32.0	32.8	▲ 2.4	33.6	35.2	31.2	▲ 2.4	22.4	44.0	33.6	▲ 11.2
村山北部	30.8	30.8	38.5	▲ 7.7	24.6	38.5	36.9	▲ 12.3	26.2	32.3	41.5	▲ 15.3
最上	27.0	35.1	37.8	▲ 10.8	18.9	37.8	43.2	▲ 24.3	16.2	35.1	48.6	▲ 32.4
置賜	32.9	31.4	35.7	▲ 2.8	25.7	37.1	37.1	▲ 11.4	20.0	44.3	35.7	▲ 15.7
庄内田川	27.6	30.6	41.8	▲ 14.2	22.4	27.6	50.0	▲ 27.6	22.4	37.8	39.8	▲ 17.4
庄内飽海	31.1	30.1	38.8	▲ 7.7	29.1	34.0	36.9	▲ 7.8	14.6	37.9	47.6	▲ 33.0

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	21.0	35.5	43.5	▲ 22.5	16.9	33.1	50.0	▲ 33.1	9.7	33.1	57.3	▲ 47.6
村山南部	42.9	23.8	33.3	▲ 9.6	38.1	23.8	38.1	▲ 0.0	14.3	52.4	33.3	▲ 19.0
村山北部	31.3	43.8	25.0	▲ 6.3	25.0	43.8	31.3	▲ 6.3	18.8	12.5	68.8	▲ 50.0
最上	16.7	33.3	50.0	▲ 33.3	11.1	33.3	55.6	▲ 44.5	11.1	11.1	77.8	▲ 66.7
置賜	8.3	50.0	41.7	▲ 33.4	8.3	41.7	50.0	▲ 41.7	8.3	41.7	50.0	▲ 41.7
庄内田川	10.7	39.3	50.0	▲ 39.3	10.7	21.4	67.9	▲ 57.2	7.1	35.7	57.1	▲ 50.0
庄内飽海	17.2	31.0	51.7	▲ 34.5	10.3	41.4	48.3	▲ 38.0	3.4	37.9	58.6	▲ 55.2

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	38.2	28.5	33.3	▲ 4.9	34.0	35.4	30.6	▲ 3.4	22.9	47.2	29.9	▲ 7.0
村山南部	31.0	27.6	41.4	▲ 10.4	37.9	27.6	34.5	▲ 3.4	13.8	55.2	31.0	▲ 17.2
村山北部	41.4	20.7	37.9	▲ 3.5	31.0	37.9	31.0	▲ 0.0	27.6	44.8	27.6	▲ 0.0
最上	28.6	42.9	28.6	▲ 0.0	14.3	57.1	28.6	▲ 14.3	14.3	71.4	14.3	▲ 0.0
置賜	37.0	25.9	37.0	▲ 0.0	25.9	33.3	40.7	▲ 14.8	18.5	37.0	44.4	▲ 25.9
庄内田川	36.0	32.0	32.0	▲ 4.0	36.0	36.0	28.0	▲ 8.0	36.0	40.0	24.0	▲ 12.0
庄内飽海	48.1	33.3	18.5	▲ 29.6	44.4	37.0	18.5	▲ 25.9	22.2	51.9	25.9	▲ 3.7

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	35.7	28.7	35.7	▲ 0.0	33.0	28.7	38.3	▲ 5.3	26.1	40.9	33.0	▲ 6.9
村山南部	36.1	30.6	33.3	▲ 2.8	36.1	33.3	30.6	▲ 5.5	25.0	41.7	33.3	▲ 8.3
村山北部	10.0	40.0	50.0	▲ 40.0	10.0	30.0	60.0	▲ 50.0	30.0	30.0	40.0	▲ 10.0
最上	57.1	42.9	0.0	▲ 57.1	57.1	42.9	0.0	▲ 57.1	42.9	42.9	14.3	▲ 28.6
置賜	50.0	16.7	33.3	▲ 16.7	38.9	33.3	27.8	▲ 11.1	33.3	50.0	16.7	▲ 16.6
庄内田川	30.4	21.7	47.8	▲ 17.4	26.1	17.4	56.5	▲ 30.4	21.7	52.2	26.1	▲ 4.4
庄内飽海	33.3	33.3	33.3	▲ 0.0	33.3	23.8	42.9	▲ 9.6	19.0	23.8	57.1	▲ 38.1

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	29.6	33.0	37.4	▲ 7.8	23.5	40.0	36.5	▲ 13.0	23.5	34.8	41.7	▲ 18.2
村山南部	33.3	41.0	25.6	▲ 7.7	25.6	48.7	25.6	▲ 0.0	30.8	33.3	35.9	▲ 5.1
村山北部	20.0	30.0	50.0	▲ 30.0	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0	30.0	30.0	40.0	▲ 10.0
最上	20.0	20.0	60.0	▲ 40.0	0.0	20.0	80.0	▲ 80.0	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0
置賜	23.1	46.2	30.8	▲ 7.7	23.1	46.2	30.8	▲ 7.7	15.4	53.8	30.8	▲ 15.4
庄内田川	36.4	27.3	36.4	▲ 0.0	18.2	36.4	45.5	▲ 27.3	27.3	22.7	50.0	▲ 22.7
庄内飽海	26.9	23.1	50.0	▲ 23.1	30.8	30.8	38.5	▲ 7.7	15.4	34.6	50.0	▲ 34.6

図表 I - 5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	22.3	33.9	43.8	▲ 21.5	20.9	36.3	42.8	▲ 21.9	14.3	40.2	45.6	▲ 31.3
村山南部	24.0	36.8	39.2	▲ 15.2	24.0	37.6	38.4	▲ 14.4	15.2	44.8	40.0	▲ 24.8
村山北部	26.2	35.4	38.5	▲ 12.3	16.9	44.6	38.5	▲ 21.6	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0
最上	10.8	29.7	59.5	▲ 48.7	18.9	32.4	48.6	▲ 29.7	10.8	32.4	56.8	▲ 46.0
置賜	12.9	40.0	47.1	▲ 34.2	11.4	42.9	45.7	▲ 34.3	11.4	41.4	47.1	▲ 35.7
庄内田川	24.5	30.6	44.9	▲ 20.4	22.4	30.6	46.9	▲ 24.5	13.3	40.8	45.9	▲ 32.6
庄内飽海	26.2	30.1	43.7	▲ 17.5	25.2	32.0	42.7	▲ 17.5	13.6	35.9	50.5	▲ 36.9

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	20.2	28.2	51.6	▲ 31.4	19.4	33.1	47.6	▲ 28.2	9.7	34.7	55.6	▲ 45.9
村山南部	33.3	23.8	42.9	▲ 9.6	28.6	33.3	38.1	▲ 9.5	19.0	47.6	33.3	▲ 14.3
村山北部	31.3	37.5	31.3	0.0	18.8	50.0	31.3	▲ 12.5	18.8	25.0	56.3	▲ 37.5
最上	11.1	22.2	66.7	▲ 55.6	11.1	33.3	55.6	▲ 44.5	11.1	16.7	72.2	▲ 61.1
置賜	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	8.3	41.7	50.0	▲ 41.7	0.0	41.7	58.3	▲ 58.3
庄内田川	17.9	21.4	60.7	▲ 42.8	25.0	17.9	57.1	▲ 32.1	7.1	35.7	57.1	▲ 50.0
庄内飽海	17.2	34.5	48.3	▲ 31.1	17.2	34.5	48.3	▲ 31.1	3.4	37.9	58.6	▲ 55.2

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	25.0	34.7	40.3	▲ 15.3	22.9	38.9	38.2	▲ 15.3	14.6	44.4	41.0	▲ 26.4
村山南部	27.6	20.7	51.7	▲ 24.1	31.0	24.1	44.8	▲ 13.8	10.3	37.9	51.7	▲ 41.4
村山北部	34.5	31.0	34.5	0.0	20.7	44.8	34.5	▲ 13.8	17.2	51.7	31.0	▲ 13.8
最上	0.0	28.6	71.4	▲ 71.4	14.3	42.9	42.9	▲ 28.6	0.0	57.1	42.9	▲ 42.9
置賜	7.4	48.1	44.4	▲ 37.0	11.1	37.0	51.9	▲ 40.8	14.8	37.0	48.1	▲ 33.3
庄内田川	16.0	44.0	40.0	▲ 24.0	16.0	44.0	40.0	▲ 24.0	12.0	44.0	44.0	▲ 32.0
庄内飽海	44.4	33.3	22.2	22.2	37.0	44.4	18.5	18.5	22.2	48.1	29.6	▲ 7.4

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	22.6	36.5	40.9	▲ 18.3	23.5	33.9	42.6	▲ 19.1	15.7	48.7	35.7	▲ 20.0
村山南部	19.4	38.9	41.7	▲ 22.3	19.4	36.1	44.4	▲ 25.0	8.3	52.8	38.9	▲ 30.6
村山北部	10.0	50.0	40.0	▲ 30.0	10.0	50.0	40.0	▲ 30.0	30.0	40.0	30.0	0.0
最上	28.6	28.6	42.9	▲ 14.3	57.1	14.3	28.6	28.5	28.6	42.9	28.6	0.0
置賜	22.2	38.9	38.9	▲ 16.7	16.7	44.4	38.9	▲ 22.2	16.7	55.6	27.8	▲ 11.1
庄内田川	34.8	26.1	39.1	▲ 4.3	30.4	26.1	43.5	▲ 13.1	17.4	56.5	26.1	▲ 8.7
庄内飽海	19.0	38.1	42.9	▲ 23.9	23.8	28.6	47.6	▲ 23.8	14.3	33.3	52.4	▲ 38.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	20.9	36.5	42.6	▲ 21.7	17.4	39.1	43.5	▲ 26.1	17.4	32.2	50.4	▲ 33.0
村山南部	20.5	53.8	25.6	▲ 5.1	20.5	51.3	28.2	▲ 7.7	23.1	41.0	35.9	▲ 12.8
村山北部	10.0	30.0	60.0	▲ 50.0	10.0	30.0	60.0	▲ 50.0	20.0	30.0	50.0	▲ 30.0
最上	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
置賜	15.4	30.8	53.8	▲ 38.4	7.7	53.8	38.5	▲ 30.8	7.7	30.8	61.5	▲ 53.8
庄内田川	31.8	31.8	36.4	▲ 4.6	18.2	36.4	45.5	▲ 27.3	18.2	27.3	54.5	▲ 36.3
庄内飽海	23.1	15.4	61.5	▲ 38.4	23.1	19.2	57.7	▲ 34.6	15.4	23.1	61.5	▲ 46.1

図表 I - 6 人員や人手

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	11.2	70.9	17.9	▲ 6.7	10.8	70.1	19.1	▲ 8.3	12.7	70.5	16.9	▲ 4.2
村山南部	13.6	74.4	12.0	▲ 1.6	12.0	75.2	12.8	▲ 0.8	15.2	72.8	12.0	▲ 3.2
村山北部	7.7	73.8	18.5	▲ 10.8	4.6	75.4	20.0	▲ 15.4	13.8	76.9	9.2	▲ 4.6
最上	2.7	70.3	27.0	▲ 24.3	2.7	67.6	29.7	▲ 27.0	0.0	64.9	35.1	▲ 35.1
置賜	11.4	67.1	21.4	▲ 10.0	11.4	64.3	24.3	▲ 12.9	10.0	68.6	21.4	▲ 11.4
庄内田川	10.2	64.3	25.5	▲ 15.3	11.2	62.2	26.5	▲ 15.3	12.2	68.4	19.4	▲ 7.2
庄内飽海	14.6	73.8	11.7	▲ 2.9	15.5	72.8	11.7	▲ 3.8	15.5	68.9	15.5	▲ 0.0

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	7.3	58.9	33.9	▲ 26.6	7.3	58.1	34.7	▲ 27.4	10.5	62.1	27.4	▲ 16.9
村山南部	14.3	66.7	19.0	▲ 4.7	14.3	66.7	19.0	▲ 4.7	19.0	61.9	19.0	▲ 0.0
村山北部	6.3	56.3	37.5	▲ 31.2	6.3	56.3	37.5	▲ 31.2	6.3	75.0	18.8	▲ 12.5
最上	5.6	55.6	38.9	▲ 33.3	5.6	55.6	38.9	▲ 33.3	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0
置賜	8.3	41.7	50.0	▲ 41.7	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	0.0	58.3	41.7	▲ 41.7
庄内田川	7.1	46.4	46.4	▲ 39.3	7.1	46.4	46.4	▲ 39.3	14.3	64.3	21.4	▲ 7.1
庄内飽海	3.4	75.9	20.7	▲ 17.3	3.4	75.9	20.7	▲ 17.3	13.8	62.1	24.1	▲ 10.3

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	9.0	75.0	16.0	▲ 7.0	9.0	72.9	18.1	▲ 9.1	12.5	71.5	16.0	▲ 3.5
村山南部	3.4	82.8	13.8	▲ 10.4	3.4	79.3	17.2	▲ 13.8	10.3	72.4	17.2	▲ 6.9
村山北部	6.9	75.9	17.2	▲ 10.3	3.4	75.9	20.7	▲ 17.3	24.1	69.0	6.9	▲ 17.2
最上	0.0	85.7	14.3	▲ 14.3	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	0.0	57.1	42.9	▲ 42.9
置賜	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1	11.1	74.1	14.8	▲ 3.7
庄内田川	4.0	72.0	24.0	▲ 20.0	4.0	72.0	24.0	▲ 20.0	0.0	76.0	24.0	▲ 24.0
庄内飽海	22.2	74.1	3.7	▲ 18.5	25.9	70.4	3.7	▲ 22.2	18.5	70.4	11.1	▲ 7.4

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	12.2	74.8	13.0	▲ 0.8	13.0	73.0	13.9	▲ 0.9	11.3	76.5	12.2	▲ 0.9
村山南部	11.1	72.2	16.7	▲ 5.6	11.1	72.2	16.7	▲ 5.6	11.1	75.0	13.9	▲ 2.8
村山北部	10.0	80.0	10.0	▲ 0.0	10.0	80.0	10.0	▲ 0.0	10.0	90.0	0.0	▲ 10.0
最上	0.0	85.7	14.3	▲ 14.3	0.0	85.7	14.3	▲ 14.3	0.0	100.0	0.0	▲ 0.0
置賜	5.6	83.3	11.1	▲ 5.5	5.6	77.8	16.7	▲ 11.1	5.6	72.2	22.2	▲ 16.6
庄内田川	17.4	69.6	13.0	▲ 4.4	21.7	65.2	13.0	▲ 8.7	17.4	69.6	13.0	▲ 4.4
庄内飽海	19.0	71.4	9.5	▲ 9.5	19.0	71.4	9.5	▲ 9.5	14.3	76.2	9.5	▲ 4.8

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	17.4	74.8	7.8	▲ 9.6	14.8	76.5	8.7	▲ 6.1	16.5	72.2	11.3	▲ 5.2
村山南部	23.1	74.4	2.6	▲ 20.5	17.9	79.5	2.6	▲ 15.3	20.5	76.9	2.6	▲ 17.9
村山北部	10.0	90.0	0.0	▲ 10.0	0.0	100.0	0.0	▲ 0.0	0.0	90.0	10.0	▲ 10.0
最上	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
置賜	23.1	69.2	7.7	▲ 15.4	23.1	69.2	7.7	▲ 15.4	23.1	61.5	15.4	▲ 7.7
庄内田川	13.6	72.7	13.6	▲ 0.0	13.6	68.2	18.2	▲ 4.6	18.2	63.6	18.2	▲ 0.0
庄内飽海	15.4	73.1	11.5	▲ 3.9	15.4	73.1	11.5	▲ 3.9	15.4	69.2	15.4	▲ 0.0

図表 I - 7 資金繰り

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	8.0	61.0	30.9	▲ 22.9	7.0	62.9	30.1	▲ 23.1	6.2	54.6	39.2	▲ 33.0
村山南部	4.8	68.8	26.4	▲ 21.6	3.2	69.6	27.2	▲ 24.0	3.2	64.8	32.0	▲ 28.8
村山北部	12.3	61.5	26.2	▲ 13.9	10.8	64.6	24.6	▲ 13.8	10.8	58.5	30.8	▲ 20.0
最上	5.4	45.9	48.6	▲ 43.2	5.4	45.9	48.6	▲ 43.2	5.4	32.4	62.2	▲ 56.8
置賜	5.7	60.0	34.3	▲ 28.6	4.3	64.3	31.4	▲ 27.1	5.7	51.4	42.9	▲ 37.2
庄内田川	8.2	56.1	35.7	▲ 27.5	7.1	60.2	32.7	▲ 25.6	7.1	46.9	45.9	▲ 38.8
庄内飽海	11.7	62.1	26.2	▲ 14.5	11.7	61.2	27.2	▲ 15.5	6.8	57.3	35.9	▲ 29.1

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	6.5	52.4	41.1	▲ 34.6	7.3	51.6	41.1	▲ 33.8	5.6	40.3	54.0	▲ 48.4
村山南部	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	9.5	52.4	38.1	▲ 28.6
村山北部	6.3	50.0	43.8	▲ 37.5	6.3	50.0	43.8	▲ 37.5	12.5	37.5	50.0	▲ 37.5
最上	5.6	38.9	55.6	▲ 50.0	5.6	33.3	61.1	▲ 55.5	5.6	16.7	77.8	▲ 72.2
置賜	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	8.3	50.0	41.7	▲ 33.4	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7
庄内田川	3.6	53.6	42.9	▲ 39.3	3.6	53.6	42.9	▲ 39.3	3.6	39.3	57.1	▲ 53.5
庄内飽海	13.8	55.2	31.0	▲ 17.2	17.2	51.7	31.0	▲ 13.8	3.4	51.7	44.8	▲ 41.4

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	10.4	68.1	21.5	▲ 11.1	8.3	70.1	21.5	▲ 13.2	6.9	61.8	31.3	▲ 24.4
村山南部	3.4	69.0	27.6	▲ 24.2	3.4	69.0	27.6	▲ 24.2	3.4	62.1	34.5	▲ 31.1
村山北部	20.7	62.1	17.2	3.5	17.2	65.5	17.2	0.0	10.3	69.0	20.7	▲ 10.4
最上	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	0.0	57.1	42.9	▲ 42.9
置賜	3.7	59.3	37.0	▲ 33.3	3.7	55.6	40.7	▲ 37.0	3.7	44.4	51.9	▲ 48.2
庄内田川	8.0	80.0	12.0	▲ 4.0	4.0	92.0	4.0	0.0	4.0	68.0	28.0	▲ 24.0
庄内飽海	18.5	70.4	11.1	7.4	14.8	70.4	14.8	0.0	14.8	66.7	18.5	▲ 3.7

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	7.8	61.7	30.4	▲ 22.6	7.0	66.1	27.0	▲ 20.0	7.0	61.7	31.3	▲ 24.3
村山南部	8.3	66.7	25.0	▲ 16.7	5.6	69.4	25.0	▲ 19.4	2.8	66.7	30.6	▲ 27.8
村山北部	10.0	70.0	20.0	▲ 10.0	10.0	80.0	10.0	0.0	20.0	70.0	10.0	10.0
最上	14.3	42.9	42.9	▲ 28.6	14.3	57.1	28.6	▲ 14.3	14.3	42.9	42.9	▲ 28.6
置賜	5.6	77.8	16.7	▲ 11.1	0.0	83.3	16.7	▲ 16.7	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1
庄内田川	8.7	39.1	52.2	▲ 43.5	13.0	39.1	47.8	▲ 34.8	8.7	47.8	43.5	▲ 34.8
庄内飽海	4.8	66.7	28.6	▲ 23.8	4.8	71.4	23.8	▲ 19.0	0.0	66.7	33.3	▲ 33.3

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	7.0	60.9	32.2	▲ 25.2	5.2	62.6	32.2	▲ 27.0	5.2	53.9	40.9	▲ 35.7
村山南部	5.1	69.2	25.6	▲ 20.5	2.6	71.8	25.6	▲ 23.0	0.0	71.8	28.2	▲ 28.2
村山北部	0.0	70.0	30.0	▲ 30.0	0.0	70.0	30.0	▲ 30.0	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0
最上	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
置賜	7.7	61.5	30.8	▲ 23.1	7.7	69.2	23.1	▲ 15.4	7.7	61.5	30.8	▲ 23.1
庄内田川	13.6	50.0	36.4	▲ 22.8	9.1	54.5	36.4	▲ 27.3	13.6	31.8	54.5	▲ 40.9
庄内飽海	7.7	57.7	34.6	▲ 26.9	7.7	53.8	38.5	▲ 30.8	7.7	46.2	46.2	▲ 38.5

図表 I - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	9.0	64.6	26.4	▲ 17.4	7.6	68.1	24.3	▲ 16.7	3.5	74.3	22.2	▲ 18.7
村山南部	13.8	62.1	24.1	▲ 10.3	13.8	69.0	17.2	▲ 3.4	3.4	65.5	31.0	▲ 27.6
村山北部	10.3	65.5	24.1	▲ 13.8	3.4	79.3	17.2	▲ 13.8	3.4	75.9	20.7	▲ 17.3
最上	14.3	71.4	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	▲ 14.3
置賜	3.7	66.7	29.6	▲ 25.9	3.7	63.0	33.3	▲ 29.6	3.7	66.7	29.6	▲ 25.9
庄内田川	4.0	56.0	40.0	▲ 36.0	4.0	56.0	40.0	▲ 36.0	4.0	76.0	20.0	▲ 16.0
庄内飽海	11.1	70.4	18.5	▲ 7.4	11.1	70.4	18.5	▲ 7.4	3.7	85.2	11.1	▲ 7.4

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	13.9	63.5	22.6	▲ 8.7	15.7	61.7	22.6	▲ 6.9	6.1	58.3	35.7	▲ 29.6
村山南部	22.2	61.1	16.7	5.5	19.4	61.1	19.4	0.0	8.3	55.6	36.1	▲ 27.8
村山北部	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0	10.0	70.0	20.0	▲ 10.0
最上	14.3	57.1	28.6	▲ 14.3	28.6	57.1	14.3	14.3	0.0	57.1	42.9	▲ 42.9
置賜	5.6	72.2	22.2	▲ 16.6	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1	11.1	55.6	33.3	▲ 22.2
庄内田川	4.3	65.2	30.4	▲ 26.1	8.7	56.5	34.8	▲ 26.1	0.0	52.2	47.8	▲ 47.8
庄内飽海	23.8	52.4	23.8	0.0	23.8	57.1	19.0	4.8	4.8	66.7	28.6	▲ 23.8

図表 I - 9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	13.7	37.1	49.2	▲ 35.5	12.1	33.9	54.0	▲ 41.9	11.3	33.1	55.6	▲ 44.3
村山南部	19.0	42.9	38.1	▲ 19.1	14.3	47.6	38.1	▲ 23.8	19.0	42.9	38.1	▲ 19.1
村山北部	25.0	37.5	37.5	▲ 12.5	31.3	37.5	31.3	0.0	18.8	18.8	62.5	▲ 43.7
最上	22.2	16.7	61.1	▲ 38.9	11.1	16.7	72.2	▲ 61.1	5.6	33.3	61.1	▲ 55.5
置賜	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0	16.7	16.7	66.7	▲ 50.0	8.3	33.3	58.3	▲ 50.0
庄内田川	3.6	46.4	50.0	▲ 46.4	3.6	28.6	67.9	▲ 64.3	3.6	28.6	67.9	▲ 64.3
庄内飽海	10.3	37.9	51.7	▲ 41.4	6.9	44.8	48.3	▲ 41.4	13.8	37.9	48.3	▲ 34.5

図表 I - 10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	2.1	12.5	85.4	▲ 83.3	1.4	20.1	78.5	▲ 77.1	1.4	22.2	76.4	▲ 75.0
村山南部	0.0	6.9	93.1	▲ 93.1	0.0	17.2	82.8	▲ 82.8	0.0	17.2	82.8	▲ 82.8
村山北部	6.9	10.3	82.8	▲ 75.9	3.4	27.6	69.0	▲ 65.6	3.4	37.9	58.6	▲ 55.2
最上	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7
置賜	3.7	14.8	81.5	▲ 77.8	3.7	11.1	85.2	▲ 81.5	3.7	7.4	88.9	▲ 85.2
庄内田川	0.0	12.0	88.0	▲ 88.0	0.0	16.0	84.0	▲ 84.0	0.0	16.0	84.0	▲ 84.0
庄内飽海	0.0	18.5	81.5	▲ 81.5	0.0	29.6	70.4	▲ 70.4	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7

図表 I - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	1.7	27.0	71.3	▲ 69.6	1.7	28.7	69.6	▲ 67.9	1.7	33.9	64.3	▲ 62.6
村山南部	0.0	30.6	69.4	▲ 69.4	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7	0.0	36.1	63.9	▲ 63.9
村山北部	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0
最上	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7	0.0	14.3	85.7	▲ 85.7
置賜	5.6	11.1	83.3	▲ 77.7	5.6	16.7	77.8	▲ 72.2	5.6	27.8	66.7	▲ 61.1
庄内田川	4.3	30.4	65.2	▲ 60.9	4.3	30.4	65.2	▲ 60.9	4.3	34.8	60.9	▲ 56.6
庄内飽海	0.0	28.6	71.4	▲ 71.4	0.0	28.6	71.4	▲ 71.4	0.0	33.3	66.7	▲ 66.7

＜参考資料Ⅱ：基調判断用語の凡例＞

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>-100</p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向き兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p><b>横向き局面</b></p> <p>一服 → ↑↑↑↑ 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>踊り場 → ↑↑ 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい → ↓↓ 横ばい : 横ばいとなっている</p> <p>伸び悩み → ↓↓↓↓ 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>低迷(低調) → ↓↓↓↓ 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>-100</p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

## <参考資料Ⅲ：調査の概要>

### ● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内の景気動向について把握するために実施した。

### ● 調査の方法

インターネットを利用したアンケート調査（一部FAXを利用）。

### ● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

図表Ⅲ-1の通り。

図表Ⅲ-1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査の対象 <sup>[注1]</sup>	調査時期	公表(速報版 <sup>[注2]</sup> )	公表(確報版)
前年10-12月期	2月	2月下旬	—
1-3月期	5月	5月下旬	6月
4-6月期	8月	8月下旬	—
7-9月期	11月	11月下旬	12月

(注1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査の対象」に統一している。

(注2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

### ● 調査対象企業

オンライン調査は894社、ヒアリング調査は22社である。

### ● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の4業種である。

### ● 地域区分

図表Ⅲ-2の通り。

図表Ⅲ-2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町



● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採っている。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は図表Ⅲ-3の通り。

図表Ⅲ-3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採っている。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれD I 値を算出する。D I 値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況D I 値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況D I 値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のD I 値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。  
(以上)

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤（信）  
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-2 1 荘銀山形ビル8F  
TEL : 023-626-9017 FAX : 023-626-9038  
E-mail : kenkyuu@sfsi.co.jp URL : http://www.sfsi.co.jp/